

在宅療養患者の皆さまへ

～計画停電時の対応の準備をお願いします～

- 今夏、関西電力管内において、電力不足が見込まれており、7月から計画停電が実施される可能性があります。
- 在宅療養患者の皆さまにおかれては、万が一に備えて、計画停電時の対応について、事前に準備をお願いいたします。

関西電力が計画停電を実施する場合の主な内容

期 間： 7月2日(月)～9月7日(金) 8時30分～21時00時

〔※土・日・祝日及び8月13日(月)～15日(水)を除く〕

方 法：関西電力管内を地域毎にグループ化し、電力不足の状況に応じて、順番に2時間程度ずつの停電を実施

※実際に計画停電が実施される場合は、前日の18時頃と実施2時間程度前に関西電力から実施予告があります

【計画停電に関するお問い合わせ先】 関西電力専用ダイヤル 0120-911-777

在宅で医療機器(人工呼吸器、在宅酸素療法機器、たん吸引器)を使用している方

- 万が一の場合の緊急時の連絡先(医療機器メーカー、かかりつけ医、訪問看護、ケアマネジャー、関西電力等)を確認しましょう。
- ※ 停電時には使用できない固定電話(FAXと一体となった電話等)があります。停電時の使用可否を確認し、使用できない固定電話の場合は、事前に携帯電話の充電、公衆電話の場所の確認等を行いましょう。
- ※ 夜間の停電に備え、懐中電灯等の点検をしましょう。

人工呼吸器を使用している方

- 内部バッテリーの有無と持続時間・作動について、確認しましょう。
- 外部バッテリーを準備し、事前に充電を行いましょう。
- 蘇生バッグ(手動式人工呼吸器)を準備し、使用方法を練習しましょう。
- 24時間の人工呼吸器使用者については、緊急時の搬送先医療機関を事前に登録しておくため、主治医とご相談の上、「情報提供同意書」を最寄りの保健所(京都市内の方は、京都府健康福祉部健康福祉総務課)に提出しましょう。
- ※ 人工呼吸器のバッテリーや蘇生バッグは、医療保険の対象ですので、準備ができていない場合は、かかりつけの医療機関に相談しましょう。

在宅酸素療法機器を使用している方

- 内部バッテリーの有無と持続時間・作動について、確認しましょう。
- 酸素ポンペを準備し、使用方法を練習しましょう。

※ 酸素ポンペは、医療保険の対象ですので、準備ができてない場合は、かかりつけの医療機関に相談しましょう。

たん吸引器を使用している方

- 内部バッテリーの有無と持続時間・作動について、確認しましょう。
- 代替手段(手動式・足踏み式たん吸引器やシリンジ等)を準備し、使用方法を、練習しましょう。

熱中症に注意しましょう。

- 計画停電によりエアコンが停止した場合に、熱中症とならないよう注意しましょう。
 - こまめな水分・塩分の補給
 - 室温が上がりにくい環境の確保(こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水等)
 - こまめな室温確認
 - こまめな体温測定
 - 通気性のよい、吸湿・速乾の衣服着用
 - 保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体(わきの下、首、足の付け根等)の冷却

準備について分からないことがあるときは、相談窓口までお尋ねください。

京都府難病相談・支援センター（国立病院機構宇多野病院内）

電話：075-461-5148、075-461-5154

FAX：075-461-5163

相談日：月曜～土曜（9:00～12:00、13:00～16:00） ※祝日を除く